

2021年度 豊橋創造大学経営学部卒業研究発表会プログラム

日 時：2022年2月1日（火） 13:10 – 16:35

会 場：A21・A31教室 および オンライン（Meet）

セッション－1 （A21教室、 Meet A会場）【13:10－14:40】

司会：原木 英一

ゼミナール	発表タイトル
鈴木	Genky DrugStoresの研究 ～経営理念に基づく特有の価値観と行動規範によるビジョンと戦略～
	トヨタ生産方式の現在と今後に関する一考察 ～デジタル時代を踏まえた進化
	USJのV字回復と成長の考察 ～ディズニーランドとの比較も踏まえて
	指揮命令系統についての研究 ～組織間の構造などによる問題点についての考察～
	日本におけるe-sportsの現状と成長戦略の考察
	アーティストやレコード企業のデジタル化進行に伴う影響に関する一考察 ～ネット配信と共創マーケティングを中心として

セッション－2 （A31教室、 Meet B会場）【13:10－14:40】

司会：早瀬 光浩

ゼミナール	発表タイトル
三輪	商品の外観が消費者に与える影響に関する一考察 ～ウイスキーの価格帯とラベルデザインの関係について～
	動物写真・動画の閲覧によるリラックス効果の検証
	ベーシックインカム導入による貧困と格差解消の可能性
	サムネイル表示における写真の“目の引きやすさ”に関する考察 ～物撮り写真の構図と配色に着目した分析と検証～
	高齢者の知的・身体活動の増加を目的としたWebアプリケーションの開発
	着用するマスクの違いによる顔印象の変化 ～ビジネスシーンにおけるマナーとイメージアップに関する一考察～
今井	ゲーム業界における新型コロナウイルスの影響に関する一考察

セッション－3 (A21教室、 Meet A会場) 【15:00－16:35】

司会：鈴木 宏幸

ゼミナール	発表タイトル
原木	消費者のせっかちさがマルチチャネルにおける店舗選択に与える影響
	日本のe-Sportsはキャズムを超えらえるのか ～日韓の比較分析に基づいて～
	Virtual YouTuberへの投げ銭行動に関する心理的考察
	インフルエンサーが消費者行動に及ぼす影響 ～フォロワーに基づく印象評価分析～
	地方自治体がエコツーリズムを成功させるためには ～長野県阿智村の事例に基づいて～
	新型コロナウイルス流行下における心理的变化と外食行動

セッション－4 (A31教室、 Meet B会場) 【15:00－16:35】

司会：田邊 正

ゼミナール	発表タイトル
今井	近年のスマートフォン普及に関する一考察
	Jetson Nanoを用いた物体検出に関する一考察
若原	銀行業におけるABCおよびABM
	株式会社ラウンドワンの財務諸表分析
	東芝とパナソニックの財務諸表分析 ～収益性・安全性・成長性について～
	コロナ特需による任天堂の活況
	統合基幹業務システムと管理会計 ～統合基幹業務システムと原価計算の関連性～